

福マネット

<発行日>
平成23年3月15日

第2号

「福マネット」には“福島のケアマネジャーのネットワークを深めていこう!”という思いが込められています。

巻頭言

「新しい一歩へ」

一般社団法人 福島県介護支援専門員協会
副会長

吉田光子



福島県介護支援専門員協会が、法人格を取って再出発してからあっという間に1年が過ぎてしまいました。この間、千葉喜弘会長のもと、介護支援専門員の法定研修（基礎、専門Ⅰ・Ⅱ、主任）の実施、福島県福祉・介護人材確保緊急支援事業の助成を受けたキャリアアップ支援事業（模擬試験・高室成幸先生講演会）、キャリア形成訪問事業（延べ68事業所へ派遣）などの活動を展開してまいりました。

いよいよ今年には新体制へ移行する年となりました。新しい顔ぶれで会員一人ひとりにとって意味のある活動を目指して、新しい一歩を踏み出すべく、さらに事業内容を見直してまいりたいと思います。お手元に届け始めたこの機関誌・福マネットも、会員との双方向を目指した紙面づくりをしていく所存です。

また、平成23年度は介護保険制度の改正も予定されています。そのため、会員の皆様におかれましては、情報収集や対応にお忙しいことと思います。しかも情報が出るたびに詳細が変わっている現状では、どうしてよいのか、迷ってしまう方も多いのではないのでしょうか。当会においても正しい情報を会員へお届けするとともに、その理解（解釈や対応）のための機会も提供していければと思っ

ております。

介護支援専門員という新しい専門職が誕生し、早12年が過ぎようとしております。『認認介護』*という言葉に代表されるよう、介護を取り巻く環境は大きく変化しております。そのような状況のもとでも、私たちは対人援助職として、介護保険法の目的である自立支援に向けて、なお一層の努力を目指していかなければなりません。

会員の皆さま一人ひとりと一緒に、介護支援専門員であることに誇りをもって日々過ごしていけるように、当会も成長してまいりたいと思っております。どうぞ、新年度もよろしく願い申し上げます。

(※注)「老老介護」=老人が老人を介護する時代から、「認認介護」=認知症の人が認知症の家族を介護をする時代となった表現

～吉田さんってどんな人?～

医療ソーシャルワーカー、在宅介護支援センターの相談員、ケアマネジャーなどを経て、フリーランスのスーパーバイザーとして独立。全国各地で個人及びグループへのスーパービジョンや各種研修の講師などを行っている。

月刊誌ケアマネジャー（中央法規出版）にて「しごとのエッセンス」連載中

目次

巻頭言.....	1
キャリア形成訪問指導事業等.....	2
参加者アンケートより.....	3
各専門研修実施報告.....	3
口座引落について.....	4
ホームページの使い方について...	4

ハイライト

- ◆福島県から補助を受け当協会が行った事業についての報告です。
- ◆各専門研修の報告です。
- ◆ホームページの使い方について掲載いたしました。

福島県から補助を受けて当協会が企画運営した「キャリア形成訪問指導事業」「キャリアアップ支援研修」「ケアマネジャー受験準備ポイント講座及び模擬試験」についての報告です。

キャリア形成訪問指導事業

殆どの研修で協会の役員・会員が講師を務め、また専門職団体からも外部講師の協力を得て、総講義時間150時間、延参加者数2,068人という規模で開催できました。

研修名	回数	研修名	回数
メンタルケアについて	1	認知症高齢者の実践的アプローチ	2
ストレスケアについて	3	介護職員のための相談援助面接	3
面接への招待	1	施設ケアプランとチームアプローチ	2
認知症高齢者の共感的理解	9	介護支援専門員のための上手な記録の書き方	3
介護老人保健施設版R4	2	介護職員の自分の身体を守るケア	4
介護事故とリスクマネジメント	5	失語症の利用者とのコミュニケーション術	1
実践スーパービジョン	2	保健医療福祉の仕組み・福祉心理学を学ぶ	1
福祉心理学を学ぶ	8	スキンケア・褥瘡・排便コントロール	2
食べ続けるための口腔ケア	5	終末期(緩和)ケアの概念と基本的な考え方	2
サービス担当者会議 あなたはどうか参加していますか	1	介護支援専門員の仕事を楽しく やりがいのあるものにしていくには	1
より良いコミュニケーションを 目指して	4	摂食嚥下障害・誤嚥性肺炎の予防	3

(※26講座のうち開催された22講座を集計)



キャリアアップ支援研修 講演会

平成22年11月30日 一般社団法人 福島県介護支援専門員協会主催の講演会『地域支援コーディネート』をビッグパレットふくしまで開催しました。

研修の講師を務めたのはケアタウン総合研究所所長 高室成幸氏。講演は、制度改革案キーワードである「地域包括ケア」を含めたものとなりました。地域にあるケア資源、住民資源、医療資源、看護資源、行政資源との「連携」と「協働」について具体例を挙げて語っていただきました。また、地域資源との「連携」と「協働」を構築する上でのポイント、注意点についてもお話いただきました。関西弁の軽妙な語り口は、真剣ななかにもユーモアのある貴重な講演となりました。



～参加者感想～

「元気の出る講師」という呼び名にふさわしい、わかりやすく明快な語り口に引き込まれる大変興味深い研修でした。利用者の家の中のみの支援でなく、地域社会の中で利用者を見る視点が欠如していたように思います。その人を支えるには『介護支援だけではない』という言葉に、自分のケアプランは「その人の周りをちゃんと見ているのか?」と、考えさせられました。あらゆるものを見ないといけないことを学びました。利用者の家の周りを30～40分歩いてみたいと思いました。

ケアマネジャー受験準備ポイント講座及び模擬試験

受験者独自の学習を補う事を目的に行われた講義と模擬試験のご報告です。

場所：二本松市市民交流センター

- ① 8月26日 受験準備ポイント講座 受講者98名 (ポイント解説) 千葉喜弘、大井利巳、菊地健治
- ② 9月26日 模擬試験 受講者82名 (解説) 千葉喜弘、菊地健治

キャリア形成訪問指導事業の参加者アンケートより

介護老人保健施設版 ケアマネジメントシステム R4を学ぶ

介護老人保健施設職員

各協会等の研修で、これ程の内容と充実したカリキュラムは今まで存在しておりませんでした。尚かつ、施設にお出で頂け、数多く職員が受講でき、共通意識を持って業務に取り組めることなど、大変感謝申し上げます。

今回は2日間に渡り、全職員が研修を受講できたことで、全老健の理念の一つである「在宅復帰施設」に向け意識統一が図れ、大変有意義な実践可能な研修を提供して頂きました。地域の人々が在宅で少しでも生活できるよう、微力ですがご支援致します。

千葉先生はじめ協会の皆様、大変ありがとうございました。今後ご利用させて頂きたいので、継続されることを期待申し上げます。



～「キャリア形成訪問事業」を 利用しての感想～

双葉南地域介護支援専門員連絡協議会
高瀬芳子

地域包括支援センター部署内研修の一環として、BPSDに上手につき合う実践方法を体験しようと「認知症高齢者の実践的アプローチ」を申し込み、もっと多くの関係者に聞いてもらえたらと、当協議会会員やサービス事業所に声をかけての研修会でした。

体験をまじえるなど分かりやすい内容で、認知症高齢者へのアプローチの方法をより理解できたことはもちろんですが、遠方のため今まで出会ったことのない講師の新鮮さが印象的でした。

当連絡協議会としては、研修企画に限界を感じていたことや、また地理的に不便なこともあり、実際のところ講師の依頼に困ることが多いのですが、参加者からは「いろいろな講師の話を知りたい」といった声が寄せられていることから、補助事業が終わってもこのような研修企画ができるのであれば、ぜひ利用しながらステップアップしていきたいと考えています。

介護支援専門員実務従事者基礎研修、専門研修Ⅰ（更新研修）、 専門研修Ⅱ（更新研修）、主任介護支援専門員研修 実施報告

ビッグパレットにて行われた各研修の報告です。
参加された方は日々の業務もある中、長時間の研修ご苦労様でした。

研修名	開催日数	参加者
基礎研修	4日間	236名
専門研修Ⅰ	5日間	338名
専門研修Ⅱ	3日間	406名
主任介護支援 専門員研修	9日間	107名



会員会費の口座引落しについて

この度、県協会では、各地域協議会事務局の負担軽減のために、会員管理・会費管理の一括事務局支援として、会費の自動振り替えを進めていきたいと思っております。

その際、引落しの登録に時間がかかる為、会費（県・地域・日本協会）の引落しを平成23年度から実施すると、地域会費分を地域協議会に戻すのが9月以降になってしまうので、平成23年度については、県・日本協会費の引落しのみとし、地域会費は各地域協議会ごとに行っていただきます。

平成24年度からは一括納入とし、地域会費を各地域協議会に戻す方法にしていきますので、ご理解いただきスムーズな移行にご協力下さい。

なお、事業所から会費を出している場合など、事業所宛請求書・領収書が必要な場合、申請していただき、個人口座引落し後、県協会が発行いたします。

また、事業所にて一括納入の場合においては、事業所宛請求書と振込用紙を送付し、通信欄に会員名を記入して納入をしていただきます。



ホームページの使い方

「ホームページ(<http://www.fcma.jp>)の『会員向け情報』のパスワードを忘れてしまった。」という問い合わせが多くなってきたので『会員向け情報』の見方を紹介いたします。



Step 1

まずはココをクリックしてください!



Step 2

ログインID: **kaigoshien**
パスワード: **fcma**
と半角英数で入力してください。

『会員向け情報』では理事会議事録を中心に会員専用の情報が掲載されています。

発行：一般社団法人 福島県介護支援専門員協会

会長：千葉喜弘

事務局：郡山市亀田二丁目19番地14号 チャレンジビル2階

TEL 024-924-7200 FAX024-924-7202 <http://www.fcma.jp>

広報部：小野 雅信 太田 大 高瀬 芳子 仁井田義弘 貝沼 勝敏 伊東 靖裕 小松 宏
水戸 幸一 鹿山 奈美 丹内美樹男 神田 広行 渡邊 澄子 渡部 芳博 松本 文子